

報告

第51回北海道総合保健医療協議会総会 および各専門委員会

副会長 深澤 雅則

第51回北海道総合保健医療協議会総会が5月24日(火)に札幌市内のホテルで開催された。

まず、高橋知事代理として山谷副知事から、北海道の保健・医療・介護・福祉行政への協力に感謝する旨の挨拶があった。

続いて、長瀬会長が挨拶し、「昭和52年に設置された本協議会は、これまで本道の保健医療対策の推進に関する重要な協議の場として、保健医療の確保と福祉向上に大きな役割を果たしてきた。道民の立場に立って、より質の高い保健医療サービスが効果的に提供され、かつ多様化するニーズにも柔軟に対応できるよう長期的・総合的な視点から議論を行っていくことが重要である。」と述べられた。

議事では、会内に設置している3専門委員会の27年度の協議状況について、委員長の救急医療専門委員会：目黒委員、地域医療専門委員会：小熊委員、

地域保健専門委員会：藤原委員よりそれぞれ報告が行われた後、本年度の各専門委員会および小委員会の検討事項について協議が行われ、別記のとおり決定した。

その後、早速「各専門委員会」が開催され、協議事項について詳細な協議が行われた。

救急医療専門委員会では、平成28年熊本地震に係る北海道の対応、道東・道北ドクターヘリによる十勝圏への運航圏域拡大および道南ドクターヘリの運航状況、小児救急電話相談事業の相談時間延長などについて報告が行われた。

地域医療専門委員会は、全体会および3小委員会(看護対策・周産期医療検討・医療施設整備等検討)の委員構成ならびに本年度の協議事項の説明があり、了承された。全体会では、継続事項の「地域医療構想」、「地域医療介護総合確保基金」等や新たに平成30年度からスタートする「北海道医療計画」について協議することとなった。

地域保健専門委員会は、本年度より難病患者および慢性疾病児童等を支援するため、難病対策小委員会を設置したことの報告があり、がん医療提供体制の整備について協議を行った。その後、北海道がん対策基金の運営状況等と北海道あんしん連携ノート(脳卒中・急性心筋梗塞)の運用状況について報告が行われた。



いずれの協議事項も北海道における今後の医療提供体制の基盤となることから、緻密に議論を深めていきたい。

北海道総合保健医療協議会 委員名簿

【協議会】会長：長瀬委員 副会長：生駒委員

【専門委員会】●：委員長、◎：副委員長

(任期：平成29年5月29日まで)

区分	所属	職名	氏名	運営	救急医療	地域医療	地域保健	区分	所属	職名	氏名	運営	救急医療	地域医療	地域保健
学識経験者	北海道大学医学部	教授	西浦 博				○	医療関係者	"	常任理事	岡部 寛裕				○
	"	教授	丸藤 哲	○					"	常任理事	伊藤 利道				○
	"	教授	生駒 一憲				◎		"	常任理事	後藤 聡		○		○
	"	歯学部教授	北川 善政			○			-	常任理事	林 宏一				○
	旭川医科大学	教授	長谷部 直幸				◎		-	常任理事	笹本 洋一				○
	"	教授	奥村 利勝				○		北海道歯科医師会	副会長	西 隆一		○		○
	"	教授	藤田 智		○				"	常務理事	小谷 勝		○		
	札幌医科大学	教授	山本 和利			○			"	常務理事	青木 秀志				○
"	教授	成松 英智			◎		"	理事	田西 亨		○				
"	教授	櫻井 晃洋			○		"	理事	沖津 正尚				○		
医療関係者	北海道医師会	会長	長瀬 清					北海道薬剤師会	会長職務代行副会長	宮井 裕之		○			○
	"	副会長	深澤 雅則	●	○			"	副会長	竹内 伸仁				○	
	"	副会長	藤原 秀俊	○			●	北海道看護協会	会長	平山 妙子		○		○	
	"	副会長	小熊 豊	○	○		●	"	副会長	竹内 明子				○	
	"	常任理事	北野 明宣			○		北海道栄養士会	理事	中川 幸恵		○		○	
	"	常任理事	三戸 和昭		○			北海道厚生局	局長	野田 広					
	"	常任理事	目黒 順一	○	●			北海道市長会	事務局長	横山 直広			○	○	
	"	常任理事	藤井 美穂			○		北海道町村会	常務理事	谷本 辰美			○	○	
	"	常任理事	橋本 洋一		○			全国消防長会北海道支部	支部長	大島 光由		○			
	"	常任理事	水谷 匡宏				○	北海道警察本部	地域部長	中林 厚		○			
			山科 賢児			○				計41名	8	15	15	15	

北海道総合保健医療協議会各専門委員会 平成28年度協議事項

専門委員会名	開催 予定 回数	協議予定事項	区分	内 容	
□救急医療専門委員会	2回	第三次救急医療体制の整備について	継続	三次救急医療体制の一層の充実を図るため、今後の救命救急センター整備の必要性の検討。	
		ドクターヘリ事業の充実について	継続	ドクターヘリ事業が効果的、円滑に運営されるよう、運航活動等を検証。	
		小児救急医療体制の整備について	継続	二次及び三次救急医療体制の整備に向けた取組について検討。	
		災害医療体制の整備について	継続	災害医療体制の充実強化や災害派遣医療チーム(DMAT)の整備等を推進し、地域の医療資源に即した災害時に必要な災害医療体制の確保に向けた検討。	
救急告示医療機関審査小委員会	4回	救急病院及び救急診療所の認定に係る審査	継続	救急病院及び救急診療所の新規認定に係る審査。	
救急医療情報システム検討ワーキンググループ	2回	北海道救急医療・広域災害情報システムの運用について	継続	北海道救急医療・広域災害情報システムの運営状況を検証し、システム機能の見直し等について検討。	
□地域医療専門委員会	5回	地域医療構想の策定について	継続	医療法に基づき、都道府県が医療計画の一部として策定する「地域医療構想」について協議。	
		地域医療介護総合確保基金について	継続	地域医療介護総合確保促進法に基づき策定する「北海道計画」について協議。	
		北海道医療計画について	新規	次期計画(平成30年度～)の策定に向けた協議。	
		地域医療再生計画について	継続	「地域医療再生計画」終了後の評価等について協議。	
		在宅医療の提供体制について	継続	在宅医療の推進等について協議。	
	看護対策小委員会	3回	看護職員需給見通しの策定に係る協議	新規	平成30年度からの看護職員需給見通しについて、地域医療構想との整合を図りながら、国が定める推計方法等に基づき策定するため、本委員会において、需給推計の考え方や推計結果を踏まえた看護職員の確保対策について協議。
	周産期医療検討委員会	2回	北海道の周産期医療体制について	継続	本道の周産期医療体制の確保に向けた協議。
	医療施設整備等検討委員会	2回	平成28年度医療提供体制施設整備交付金について	新規	医療提供体制施設整備交付金について配分方法を協議。
			平成27年度整備事業に係る事後的評価について	新規	平成27年度の医療提供体制施設整備交付金等による施設整備等について、事後的な評価を協議。
			平成29年度整備予定事業について	新規	平成29年度に医療提供体制施設整備交付金等により整備予定の事業計画について、実施の必要性や優先度等を協議。

専門委員会名	開催 予定 回数	協議予定事項	区分	内 容
□地域保健専門委員会	3～ 4回	がん医療提供体制について	継続	国の「がん診療連携拠点病院」及び道が平成25年度から整備を進めている「北海道がん診療連携指定病院」等の体制整備について、委員から意見を聴取。
循環器疾患対策小委員会	2回	脳卒中・急性心筋梗塞の急性期医療実態調査実施状況について	継続	平成26年度から27年度にかけて実施した、道内における脳卒中・急性心筋梗塞の急性期医療の実態を把握するための調査について報告をまとめ、委員から意見を聴取。
糖尿病対策小委員会	3回	糖尿病地域連携クリティカルパス及び糖尿病連携手帳配布状況について	継続	平成28年4月1日現在の調査結果を基に地域医療連携の実態について協議し、今後の把握方法及び推進上の課題等について、委員から意見を聴取。
※うち1回は慢性腎臓病対策に係る協議の場として開催。		重症化防止・合併症予防対策としての慢性腎臓病(CKD)対策の取組について	継続	糖尿病の合併症として重篤な疾患である慢性腎臓病(CKD)について、道民及び関係者に広く知識・技術の普及を行うための方策について、委員から意見を聴取。
介護老人保健施設整備検討委員会	1回	介護老人保健施設整備計画について	継続	平成29年度介護老人保健施設整備計画について、委員から意見を聴取。
難病対策小委員会	2回	難病患者及び慢性疾病児童等の支援について	新規	地域の実情・課題の分析及び解決に向けた検討、難病患者等支援連携体制の構築について、委員から意見を聴取。

お知らせ

— 生命保険「団体扱い」のお奨め —

◇ 医業経営・福利厚生部 ◇

会員の皆様が加入されている下記生命保険会社(8社)の保険を、当会の『団体扱い契約』にしますと保険料が割引されます。

契約者が会員本人で『個人扱い』にてご加入されているご契約がありましたら、該当の生命保険会社担当者へ『北海道医師会の団体扱い』に変更したい旨、お伝えいただき、所定の手続きをお願いいたします。

記

【団体扱い生命保険会社名】

日本生命、ジブラルタ生命(旧セゾン生命分除く)、第一生命、住友生命、明治安田生命、富国生命、朝日生命、三井生命

※実際の割引料につきましては、ご契約の保険会社にお問い合わせください。

※当会を退会した場合は、会員へ確認の上、個人扱いへ変更させていただきます。

団体扱いに変更された場合の保険料の払込方法は、以下のとおりです。

開業会員⇒「国保診療報酬」から引去

勤務医会員⇒口座振替により毎月12日に

所定の口座から振替いたします。

【口座振替 取扱銀行】

北海道銀行 本店、各支店

北洋銀行 本店、各支店

2行のみ

「問い合わせ先」

○団体扱い該当の生命保険会社

または

○北海道医師会『総務課』(TEL011-231-1434)